

記載例1 償却資産申告書(償却資産課税台帳) ※網掛部は記載不要

「1 住所～17 備考」までの必要事項を記入してください。リース物件がある場合は、貸主の名称を「15 借用資産」に記入してください。「2 氏名」には個人の氏名又は法人名を記載し、営業用の屋号、店名はその下段に記入してください。

平成24年度 償却資産申告書 (償却資産課税台帳)

平成24年 1月31日 焼津市長

受付印

1 住所 ※郵便番号を記載してください。
〒425-8502
静岡県焼津市本町2-16-32
(電話 054-626-1142)

2 氏名 ※必ずふりがなを振ってください。
株式会社 □□□産業
代表取締役 □□□太郎
(屋号)

3 事業種目 ○○業
(28 百万円)

4 事業開始年月 昭和57年1月

5 応答者の氏名 やいづはな二 経理課 焼津花子
(電話 054-626-1142)

6 税理士等の氏名 しずおか ふじお 静岡 富士雄
(電話 054-626-1111)

7 短縮耐用年数の承認 有・無

8 増加償却の届出 有・無

9 非課税該当資産 有・無

10 課税標準額の特例 有・無

11 特別償却又は圧縮記帳 有・無

12 税務会計上の償却方法 定率法 定額法

13 青色申告 有・無

資産の種類	取得価額				市(区)町村内 における事業所 等資産の所在地
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計[(イ)-(ロ)+(ハ)](ニ)	
1 構築物	2,400,000			2,400,000	保福島00番地(資材置場)
2 機械及び器具	15,700,000	1,800,000	1,850,000	15,750,000	
3 船舶					
4 航空機					
5 車両及び器具	7,000,000	850,000	1,300,000	7,450,000	
6 工具・器具及び備品	8,550,000	500,000	200,000	8,250,000	
7 合計	33,650,000	3,150,000	3,350,000	33,850,000	

14 市(区)町村内における事業所等資産の所在地

15 借用資産 (有・無)

16 事業所用家屋の所有区分 自己所有 ・ 借家

17 備考(添付書類等) 該当する項目に○をつけて下さい。
1. 資産増減あり 2. 資産増減なし 3. 該当資産なし

「○○製造業」等、具体的に記載してください。

該当する項目を○で囲んでください。

はじめて申告する場合は空欄となります。

この欄には平成23年中に減少した資産について取得価額の種別合計値を記載してください。「7 合計」は種別明細書(減少資産用)の小計と一致します。

この欄には平成23年中に新規取得した資産及び平成22年以前に取得したが「償却資産課税明細書」に登録されていない(申告もれ)等の資産について、取得価額の種別合計値を記載してください。「7 合計」は種別明細書(増加資産用)の小計と一致します。

1～3の該当する項目を○で囲んでください。その他、事業所の移転・休業・廃業・会社の解散等必要事項を記載してください。連絡事項がある場合はこの欄に記載してください。

記載例2 種類別明細書(増加資産・全資産用) ※網掛部は記載不要

◎ 前年前（平成22年12月31日以前）に取得した資産については摘要欄に「申告もれ」と記入してください。また、資産が移動により増加した場合はどこからの移動かを記入してください。

◎ 地方税法等により課税標準額の特例・非課税等に該当する償却資産を申告する場合は〔種類別明細書(増加資産・全資産用)〕の摘要欄に「〇〇〇の特例」と記載し、別途「特例等に該当する資産であることを証する書類」を添付してください。特に新たに特例を受ける資産である場合はご注意ください。

整理番号		種類別明細書 (増加資産 全資産用)										(株)□□□産業		1 枚目		
行 番 号	資 産 の 種 類	資 産 コ ー ド	資 産 の 名 称 等	数 量	取 得 年 月			取 得 価 額	耐 用 年 数	減 価 残 存 率	価 額	課 税 標 準 額 の 特 例		課 税 標 準 額	増 加 事 由	摘 要
					年 号	年	月					率	コード			
1	2		タバコ製造設備	1	4	1	1	2	1 850 000	0.8				〇・2 3・4	申告もれ	
2	5		フォークリフト	1	4	0	9	0	1 300 000	0.4				1・2 3・4	△△市より	
3	6		応接セット	1	4	2	3	0	200 000	0.8				〇・2 3・4	新規取得	
4														1・2 3・4		
5														1・2 3・4		
6														1・2 3・4		
7														1・2 3・4		
8														1・2 3・4		
18														1・2 3・4		
19														1・2 3・4		
20														1・2 3・4		
小 計									3 350 000							

1：構築物 2：機械・装置
3：船舶 4：航空機
5：車両 6：工具・備品

資産の取得年月を記入してください。
年号は数字のコードで記入してください。
2：大正 3：昭和 4：平成

消費税については事業所における取り扱いにあわせてください。
また、圧縮記帳は認められていないので実際の取得額を記入してください。

資産を管理する単位で記載してください。

20字の範囲内で、正確に記入してください。漢字の入力もできます。20字を超える場合は省略して記載してください。

該当する数字に○をつけてください。
1：新品取得 2：中古取得
3：移動 4：その他

・申告もれ資産 「申告もれ」
・移動の説明 「△△市より」
・特例適用 「〇〇の特例」

記載例3 種類別明細書(減少資産用) ※網掛部は記載不要

- ◎ 資産の削除は、同封の「償却資産課税明細書」の資産の種類・コード・名称・数量・取得年月・取得価額・耐用年数をそのまま転記してください。
- ◎ 資産の一部が減少した場合は減少分に相当する価額を「取得価額」欄に、残った資産に相当する価額を摘要欄に「残り ××, ×××円」と記入してください。
(注：価額は取得価額とする)

同封の「償却資産課税明細書」から該当資産を抜き出し、資産の種類・コードを転記してください。コードを正確に転記しないと抹消できません。

該当する番号を○で囲んでください。
1：売却 2：滅失 3：移動 4：その他

該当する番号を○で囲んでください。
1：全部 2：一部

整理番号		種類別明細書 (減少資産用)										所有者名 (株)□□□産業		1枚のうち 1枚目							
行 番 号	資 産 の 種 類	抹 消 コ ー ド	資 産 の 名 称 等	数 量	取 得 年 月			取 得 価 額	耐 用 年 数	申 告 年 度	減 少 の 事 由 及 び 区 分				摘 要						
					年 号	年	月				1 売 却	2 滅 失	3 移 動	4 其 他		1 全 部	2 一 部				
1	2	06300021	タバコ製造設備	1	3	6	3	0	8	1	800	000	0	8	1	2	3	4	1	2	移動 △△市工場へ
2	5	09500013	フォークリフト	1	4	0	6	1	1	850	000	0	4	1	2	3	4	1	2	売却 ◇◇機械へ	
3	6	05800062	テレビ	1	3	5	7	0	3	200	000	0	5	1	2	3	4	1	2	滅失 廃棄	
4	6	19600061	パソコン	1	4	1	5	0	2	300	000	0	4	1	2	3	4	1	2	減1台 残1台 ¥300,000	
5														1	2	3	4				
6														1	2	3	4				
7														1	2	3	4				
8														1	2	3	4				
9														1	2	3	4				
10														1	2	3	4				
11														1	2	3	4				
12														1	2	3	4				
13														1	2	3	4				
14														1	2	3	4				
15														1	2	3	4				
16														1	2	3	4				
17														1	2	3	4				
18														1	2	3	4				
19														1	2	3	4				
20														1	2	3	4				
				小 計							3	150	000								

「資産の種類」「抹消コード(=償却資産課税明細書での資産コード)」「資産の名称等」「数量」「取得年月」「取得価額」「耐用年数」の各項目は市から送付した課税明細書の内容をそのまま転記してください。
※行番号4のパソコンは平成15年2月にパソコン2台を60万円で取得し、平成23年中に1台減少した一部減少資産の例です。

減少の事由について、次の例のように説明を記載してください。
売却：売却先・下取り先
滅失：取り壊し・廃棄
移動：○○市工場へ
その他：具体的な減少の事由
一部減：残りの数量・価額